

嵐山町立武蔵嵐山小学校・武蔵嵐山中学校基本設計説明会 実施報告

令和7年6月
嵐山町教育委員会 学校統合推進課

○日程

1. 令和7年6月21日(土) 午前10時 町民ホール

○出席者

- ・教育委員会 下村教育長
学校統合推進課長
学校統合推進課3人
教育総務課1人

○次第(全日程共通)

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 嵐山町立武蔵嵐山小学校・武蔵嵐山中学校基本設計について
4. 質疑応答
5. 閉会

○参加人数 31人

	菅小校区	七小校区	志賀小校区	町外	計
一般	8	4	1	0	13
保護者	8	0	5	0	13
不明	-	-	-	-	5
合計	16	4	6	0	31

○質疑応答内容 2ページ

○アンケート内容 8ページ

○質疑応答

Q. 今回の計画には町道横断の安全対策に係るものが盛り込まれていない。授業中や休み時間、放課後に、子供たちが安全に横断できるように歩道橋や通路を、建設工事前に造ることはできないのか。

A. 町道横断に関する安全対策については、計画の初期段階から検討させていただいております。歩道橋や地下道等のことと併せて、通行車両の速度抑制措置や押しボタン信号の設置、横断歩道の設置に関する警察への相談など、今後も総合的な対策の検討へ努めていきたいと考えております。

Q. 学校新築に伴い上空通路設置の検討は行ったのか。

A. 今回の計画では、建物間を上空通路でつなげることについては検討しておりません。

Q. 押しボタン信号の設置を警察に相談しているとのことだが、警察も相当数の要望を受けている状況であり、取付も先になることが見込まれる。押しボタン信号はあてにならないと思うがいかがか。

A. 警察協議の内容から、押しボタン信号の設置が容易でないことは承知しています。様々な対策を総合的に検討してまいります。

Q. 保健室だけなぜ北棟なのか。小学 1.2 年生は靴を履き替える手間が発生するのではないか。

A. 図面上のポルティコという部分は屋根がある部分となっており、外廊下のようなイメージで使用することを想定しております。小学 1.2 年生についてはこの外廊下を上履きのまま行き来することを設計上は考えています。今後、実際の運用については学校の先生と話し合っていきたいと考えております。

Q. 南棟の職員室前の廊下の幅が壁芯で 2.3mしかないように見える。建築基準法上問題はないのか。

A. 現時点では壁芯か有効か、細部にわたって調整は済んでいません

が、今後埼玉県や指定確認検査機関と協議を行い、適切に進めていきます。

Q. 嵐山駅の西口が整備されたが、学校までの道路が狭い。この事業に合わせて道路を拡張し、歩道橋を設置することはできないのか。このタイミングでやらなければ一生悔いが残るのではないか。

A. 現段階では道路拡幅に関する検討は行っていません。なお、駅西口までの道路拡幅については教育委員会ではなく、町としての事業となりますので、本日いただいたご意見を内部で共有し、検討していきたいと考えています。

Q. スクールバスロータリーから学校までは雨に濡れないで移動できる設計になっているか。

A. 現状ではバス乗降位置にのみ屋根があり、学校までの屋根はついていない設計となっています。今後、実施設計の中で建設コスト面に関する部分や、ストリートコモンズの実際の運用方法を学校の先生と検討を進めていく中で、屋根があることによる影響等を考慮しながら、実施設計で再度検討していきたいと思えます。

Q. 今日は七郷小学校でイベントをやっているが、なぜ今日説明会を実施したのか。七郷小学校の保護者の中にも、説明会に参加したい方がいたのではないか。

A. 本日の説明会の日程については早い段階で決定していたものですので、決して意図的に学校のイベントと合わせたというものではありません。今後、七郷小学校のPTA等から、説明会をまた開催してもらいたいというご要望があれば、出向かせていただき、説明会を開催させていただきたいと考えております。

Q. 学校建設については、物価高騰で入札の不調が続いている。何か配慮していることはあるか。

A. 埼玉県や業者へ聞き取り調査を行ったところ、「技術者の不足」と「資材価格急騰により利益を読みづらい」等の理由が、挙がってきた

ました。技術者不足に関する部分については、行政側だけで対応することは難しいと考えておりますが、価格の面については適切な積算を行い、資材等の価格高騰が起こった際は契約変更を適切に行っていく旨を丁寧に説明していきたいと考えています。

Q. 町道横断の安全対策は今解決しなければいけない問題である。速度抑制対策を講じても、同じ平面に人と車があることは本当の意味での解決にならない。この段階で歩道橋や地下道の設置を決める必要があると思うがいかがか。

A. 平面ではなく、立体的な解決策も含め、総合的に検討していきたいと考えております。町道横断に関する安全対策の検討は計画当初からされてきました。今後も、実施設計に向けて検討を進めていきます。

Q. 教育環境の改善、教育効果が期待できることについて、コモンズ以外で設計において考慮したところを教えてください。

A. まず、開放的で大きい図書室を整備いたします。そこでは子供たち一人一人が自ら様々なことを調べ、子供たちでワークショップなどを行うなどの学習形態を想定しています。

次に、北棟に特別教室を集約し、STEAM コモンズを配置しました。そこでは、ICT や AI などの最新の技術をつかいこなし、自ら生きていく力を横断的に学ぶことができるよう工夫しております。

また、新校舎は ZEB ready という省エネ性能の基準が高い校舎で設計を進めています。この基準が達成された証のプレートを新校舎に掲示することによって、子供たちが気づき、環境教育の一助になると考えています。

なお、将来的には北棟 1 階を地域開放し、町民と子供たちが交流できる社会に開かれた教育を行うことができるような計画も検討しているところです。

Q. 現在は不登校の子供が増えてきており、中には教室に入ることができないような子供もいるのではないかと思う。こういった子供たちが学校へ通いやすくなる工夫は何かしているか。

A. 居場所が見出しにくい子供たちへ配慮し、教室以外に相談室やマ

ルチルームなどの個別少人数で活動ができる個室を整備します。また、隣接する子ども家庭支援センターとも連携を図りながら、視線、動線を考慮するなど、工夫をしていきたいと考えています。

Q. 2階にあるメモリアルコモンズというコーナーは何を設置するのか。

A. 廃校になるそれぞれの学校から思い出の品を持ち寄って展示するスペースとなっております。それぞれの学校の子供たちの思い出を共有できる場として、メモリアルコモンズを整備します。

Q. 旧校舎を使いながら新校舎の工事を行っていく計画だが、新校舎が完成しても、新校舎へ通うことができない子供はストレスを感じると思う。そういった子供たちのために、思い出に残るようなワークショップなどの取組は検討しているか。

A. 昨年開催した児童生徒意見発表会において、「私たちは新しい学校には行けないけど、少しでも意見や願いが反映できれば嬉しい。」という意見をいただきました。こういった子供たちの想いをしっかりと生かしながら、新しい学校に入ることができる子供たちも、入れない子供たちも、今通っている学校と新しい学校への想いを残せるような教育活動を行っていきたいと考えています。

Q. 菅谷小学校敷地内にある学童は無くなるのか。

A. 令和8年度に現在の菅谷中学校普通教室棟1階を改修し、新たに学童を整備します。その後、現在の学童から移転していただく予定です。

Q. 間の町道については学童の子供たちの横断が増加することに伴い、交通事故の危険性が高まる。事故が起きてからでは遅い。歩道橋や地下道を整備し、安全を第一優先に進めていただきたい。

A. ご意見ありがとうございます。いただいた意見を参考に、今後も検討を進めていきます。

Q. 救急車などの緊急車両が進入する場合の動線はどうなるのか。ストリートコモンズから入る場合、ベンチは邪魔になるのではないか。

A. メインの動線はストリートコモンズからになります。ベンチにつきましては暴走車への対策で、スムーズに入ってこられないように配置しました。ベンチは移動できるものになっているので、緊急車両を呼んだ際は移動してまっすぐ通れるようにしたいと考えています。また、西門は給食の搬入車両がメインではありますが、緊急車両も進入できるようになっています。実際の運用は今後学校の先生方、設計事務所と検討を進めていきたいと考えています。

Q. 新たな学童は令和 8 年度中に整備がされ使用が開始されるとのことだが、多目的広場が整備されるのは令和 11 年度である。多目的広場が整備されるまでの間、学童の外活動はどのように行っていくことを考えているか。

A. 現在、学童に関することは学童部会で検討を進めているところですが、中学校のグラウンドを学童の外遊びの時間に使用させていただくために、今後中学校と共に検討・調整していきたいと考えています。

Q. 駐車場は全部で 151 台とあるが、一般用としては 80 数台しか用意されていない。新校開校時の児童生徒数を考えると全く足りないように思うが、どのように想定しているのか。

A. イベント時は中学校のグラウンドや、ふれあい交流センターの駐車場を活用することを考えています。また、保護者の方々のご理解をいただき、学校から近い方には駐車場の使用を控えていただくことや、乗り合わせでお越しいただくなどのお願いをしていく必要はあると考えています。

Q. 新校舎建設中の体育館への動線はどのように考えているのか。

A. 体育館への動線については、施工業者と調整する必要があると考えていますが、現時点では新校舎北側に仮設通路を設けることを想定しております。

Q. 新校舎建設中は小学校のグラウンドを使用できない。小学校の休み時間や体育の授業はどのように行っていくのか。

A. 中学校と授業カリキュラム等を調整し、小学校と中学校共用で現在の中学校グラウンドを使用していくことを想定しています。

○アンケート回答

番号	区分	アンケート内容
1	町民	<ul style="list-style-type: none"> 今後保護者の送迎に使用できる道路や門のこと、建設中、その後のとりこわし期間の工事車両の通行するルートや時間等もうかがいたいです。 暑い季節のためにストリートコモンズや、中学校グラウンドすみに、熊谷駅前の様なミストが出る設備があるといいですね。 ≪裏面への書き込み有り≫
2	町民	<ul style="list-style-type: none"> 駅西口広場整備されましたが、駅停車場線が狭くバス等の利用出来ない。 学校整備にあわせ、大きく面整でとらえ、県道拡幅、学校両側道路を拡幅(建物・グラウンドをバックさせ R254BP まで接続すべき。) 今が良いタイミングです。 駅から R254BP まで都市計画決定し、学校建設区間をまず整備する(L=150m?)
3	その他 (民生委員 児童委員)	<ul style="list-style-type: none"> 町道の現在の小学校～中学校を横断することの危険を解決するのは、むずかしいところ、歩道橋は一つの解消のしかたと思います。 スピードを低速にさせても、道路を狭くしても、信号機を設置しても、人と自動車と同じ平面だと事故の発生がきぐされます。 今の段階で、人と車が交差しない様に解決すべきだと思います。設計時に対応すべきことだと思います。 国と県から補助金をもらっても対応すべきです。
4	町民	<ul style="list-style-type: none"> 説明会お世話様でした。ありがとうございました。
5	町民	<ul style="list-style-type: none"> 七笑まつりから参加で遅刻しました。
6	保護者	<ul style="list-style-type: none"> 正門の横断方法はもう一度検討してもらいたい。 学童の子が毎日渡るので危険だと思った。 LINE のアカウントで説明会があると見て、急遽参加したが、参加して良かった。 子どもがどの様な学校で学ぶのか知ることができた。 子ども達が工事中も開校してからも安全に過ごせるようにして頂きたいと思った。 ≪裏面への書き込み有り≫
7	保護者	<ul style="list-style-type: none"> 道路に出ることなく移動できる通路・歩道橋を作ってほしいです。 新設する建設期間、小学生が校庭を使えなくなります。中学校のグラウンドを利用するとしても、その度に道路を利用するというのは、子

		<p>供も危ないですし、教員も対応が大変だと思います。車を運転する人にとっても、頻繁に子供が出入りする環境がいいとは思えません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小・中の校庭を体育で利用するのであれば、なおさら通路は一番はじめに建設してください。 <p>《裏面への書き込み有り》</p>
8	保護者	<ul style="list-style-type: none"> これだけ色んな人から意見出ていて、結局歩道橋つくらないプランになったら、大変なことになると思う。 <p>《裏面への書き込み有り》</p>
9	その他 (学童)	<ul style="list-style-type: none"> 夏、中学生がプールの授業で使う際、既存の小学校プールは中学生には小さいのではないか？ <p>《裏面への書き込み有り》</p>
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> コモンズの構想は良いが、同床異夢の恐れ。これまでの教育の枠を超える事が出来るが、リーダーの役割が大切。 教職員+町の文化団体+芸術家+科学者、mix 方式のよく企画され、練られたものを望む。 警備体制は大丈夫ですか。職員室が 1F は良いが、street 正面階段からの進入対策が必要なのでは？
11	町民	<ul style="list-style-type: none"> 道路横断の危険性の事は橋上のプランを第 1 に考えて下さい。事故が起きてからでは遅いので。
12	保護者	<ul style="list-style-type: none"> 前回よりたいへん良くできていると思います。 児童への安全面をもう少しよくしていくとよいと思います。 (例)町道 1-14 をなくすことも考慮
13	保護者	<ul style="list-style-type: none"> プールが設計図に 1 つしか見あたりません。小学校・中学校のプール授業数が少なくなってしまう。 現在、暑くて外でのプールも心配です。 東松山市などはスイミングスクールでプール授業を行っているようです。天候に左右されず、暑さも心配ないのでとても良いと思いました。 今後、そのようなプール授業も検討いただきたいと思います。 <p>《裏面への書き込み有り》</p>
14	保護者	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場問題につきまして、志賀・七郷エリアは車必須になると思います。学校から「〇〇km以上の方のみ」などの指標が具体的にあった方が助かります。車は親全員が毎回悩ましい問題です。 事前にアナウンス等があいまいだと、当日の時間前に正門前に車の列ができてしまうと思います。せまい道路が混乱すると思うので、具体的な運用をご検討いただけると幸いです。

		<ul style="list-style-type: none"> • また、今日の動画はサイトにも上げていただけるのでしょうか？家族と共有したいと思います。
15	保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 一部WCの男子小用、武道場の更衣室といった部分が、扉のひらき・角度によって内部が見えてしまうのではないか。プライベートに配慮した細部設計をお願いします。 • 中学用グラウンドは車の乗り入れ(緊急車両・イベント用駐車場を考えています)を想定しているようですが、小学校グラウンドは乗り入れできるようにしないのか？ • 前回の説明会よりもいい校舎・設備になっていると感じました。よりよい学校・嵐山町のために今後ともよろしくをお願いします。 <p>《裏面への書き込み有り》</p>
16	その他(議員)	<ul style="list-style-type: none"> • 町内の少年野球やサッカーチームが使用すると思うので、バックネットの位置と国旗ポール台の位置を検討してほしい。 <p>《裏面への書き込み有り》</p>
17	保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 妻が参加したがっていましたが、予定が合わず来られませんでした。 • 説明会の日程が2回以上あるとありがたいです。
18	保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 夏でも快適に体育が出来るようにして頂きたい。 • プールの授業時、見学している子どもの居場所がありますか？現在、プールサイドでも見学をさせているようだが、熱中症の危険にさらされていると思います。 • 校舎周辺に木を植え過ぎると、手入れが大変そう。子どもたちが、植物を育てたり、畑作業が出来るスペースがあると良いかな。 • 自由に意見を書き過ぎてすみません。
19	保護者	<ul style="list-style-type: none"> • 志賀小4年生の父です。 • 細かなことはわかりかねますが、安心・安全かつ近代的な設備で、デジタルトランスフォーメーションを体現化した教育を希望します。
20	町民教職員	<ul style="list-style-type: none"> • 小用グラウンド・体育館の場所を考えると、北棟に小用教室がある方が使い勝手が良いと思うのですが。毎日のことなので一考の余地があれば・・・。 • R9～11年度、小中共用で現中学校の校庭を使うのは、無理があるのでは・・・。業間・昼休み・外遊び・体育に関しても準備等考えると大変なのかなと思いました。 • 特別支援教室が、孤立しすぎていて心配です。